

## ○厚生労働省標準規格の認定状況及び審議対象の規格

申請受付番号	提案規格名〔 〕内は提出団体名	HELICS 診査状況	HELICS 申請日	HELICS 採択日	厚生労働省 標準規格
HS001	医薬品HOTコードマスター 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2002/3/4	2003/5/23	認定
HS005	ICD10対応標準病名マスター 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2004/6/16	2004/12/28	認定
HS007	患者診療情報提供書及び電子診療データ提供書(患者への情報提供) 〔日本HL7協会〕	採択	2006/3/28	2007/3/16	認定
HS008	診療情報提供書(電子紹介状) 〔日本HL7協会〕	採択	2007/12/26	2008/9/1	認定
HS009	IHE統合プロファイル「可搬型医用画像」およびその運用指針 〔(一社)日本医療情報学会〕	採択	2008/1/7	2008/12/1	認定
HS011 (HS004から更新)	医療におけるデジタル画像と通信(DICOM) 〔(一社)日本画像医療システム工業会〕	採択	2009/8/6	2010/1/25	認定
HS012 (HS002から更新)	JAHIS臨床検査データ交換規約 〔(一社)保健医療福祉情報システム工業会〕	採択	2009/12/7	2010/2/10	認定
HS013	標準歯科病名マスター 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2009/12/18	2010/9/20	認定
HS014	臨床検査マスター 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2009/12/18	2011/1/31	認定
HS016	JAHIS放射線データ交換規約 〔(一社)保健医療福祉情報システム工業会〕	採択	2011/3/8	2011/9/29	認定
HS017	HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録情報連携 指針(JJ1017指針) 〔(公社)日本放射線技術学会〕	採択	2011/4/19	2011/12/16	認定
HS022	JAHIS処方データ交換規約 〔(一社)保健医療福祉情報システム工業会〕	採択	2013/10/9	2014/12/16	認定
HS024	看護実践用語標準マスター 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2014/11/4	2016/2/12	認定
HS026	SS-MIX2ストレージ仕様書および構築ガイドライン 〔(一社)日本医療情報学会〕	採択	2015/9/4	2016/2/19	認定
HS027	処方・注射オーダー標準用法規格 〔(一社)日本医療情報学会〕	採択	2016/3/18	2016/9/9	認定
HS028 (HS010から更新)	ISO 22077-1:2015 保健医療情報-医用波形フォーマット-パート1:符号化規則 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2016/3/31	2016/4/13	認定
HS030	データ入力用書式取得・提出に関する仕様(RFD) 〔日本IHE協会〕	採択	初出2018/06/18 改訂2019/01/08	2019/5/9	認定
HS031 (HS023、 HS025から更新)	地域医療連携における情報連携基盤技術仕様 〔(一社)日本IHE協会〕	採択	2016/12/6	2017/2/10	認定
HS032	HL7 CDAIに基づく退院時サマリー規約 〔日本HL7協会〕	採択	2018/1/8	2019/6/20	認定
HS033	標準歯式コード仕様 〔(一財)医療情報システム開発センター〕	採択	2018/3/22	2018/10/2	認定
HS034	口腔診査情報標準コード仕様 〔(公社)日本歯科医師会、(一財)医療情報システム開発センター推薦〕	採択	2018/12/12	2019/12/19	
HS035	医療放射線被ばく管理統合プロファイル 〔日本IHE協会〕	採択	2019/5/30	2020/5/7	

“医療情報標準化推進(Health Information and Communication Standards : HELICS)協議会ホームページより一部引用  
<<http://helics.umin.ac.jp/>>”

注：2019年1月22日に医療情報標準化指針とし採択された「HS029患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカムマスター[日本クリニカルパス学会、日本医療情報学会推薦]」については、第21回保健医療情報標準化会議では審議の対象としていない。